

平成21年度全国学力・学習状況調査
設問別調査結果【中学校 国語A:主として知識】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
1ー	主語に合わせて述語の部分を正しく書き直す	主語（主部）に対応させて述語（述部）を適切に書く	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と比較してやや低い正答率である。 ○主語に対応させて述語を適切に書くことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○推敲の指導では、主述や修飾・被修飾など語句どうしの関係、また文や段落の相互の関係などについて、整合性を点検させる必要がある。 ○書くことのそれぞれの過程で立ち止まり、見直しながら書くようにさせることも大切である。 ○推敲の際には、自分で読み直すだけでなく、ペアやグループで読み合うことなども取り入れ、誤りを指摘し合ったり、表現の仕方を学び合ったりして、自分の表現に役立てさせることも効果的である。</p>
2ー	スピーチの工夫の効果として適切なものを選択する	効果的なスピーチをするために話し方の工夫をする	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○スピーチの指導をする際には、聞き手の反応を意識して話すようにさせる必要がある。 ○話す内容だけでなく、話すときの工夫も原稿に書き込ませるなどの指導が大切である。 ○原稿に頼らず聞き手の反応をみて話すことについても指導することが重要である。</p>
2二	スピーチの特徴の説明として適切なものを選択する	効果的なスピーチをするために話の展開の仕方を工夫する	<p>【本市の状況】</p> <p>○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○スピーチの指導をする際には、聞き手の関心を高めたり理解を助けたりするための具体的な方法とその効果を考えさせる指導が必要である。 ○話の材料をどのように収集するのか、収集した材料をどのように組み合わせるのか、それらを用いてどのように話すのかなどを考えさせる指導が大切である。</p>
3ー	物語の展開の順番どおりに出来事を並び替える	本文の展開に即して内容をとらえる	<p>【本市の状況】</p> <p>○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○文学的な文章を読む際には、主人公に関する部分だけに着目させるのではなく、他の登場人物の言動や心情などにも着目させることが大切である。 ○それぞれの登場人物の立場から物語を読み進めることにより、展開や場面の状況を整理することが可能となる。</p>
3二	僕とカムパネルラが知っていることの説明として適切なものを選択する	本文の表現の仕方や特徴に注意して、内容を正確に読み取る	<p>【本市の状況】</p> <p>○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○内容を正確に読み取らせるためには、繰り返し用いられる語句や指示語、副詞、文末表現などに着目させることが大切である。そうすることにより、登場人物の言動や心情、思考の変化などについて丁寧に読み取ることが可能となる。</p>

平成21年度全国学力・学習状況調査
 設問別調査結果【中学校 国語A:主として知識】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
3三	先生の質問に答えなかったカムパネルラが、僕のことをどう思っていると考えたかが書かれている部分を本文中から抜き出す	本文の表現の仕方や特徴に注意して、内容を正確に読み取る	<p>【本市の状況】 ○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○内容を正確に読み取らせるためには、繰り返し用いられる語句や指示語、副詞、文末表現などに着目させることが大切である。これらの表現に着目することにより、登場人物の言動や心情、思考の変化などについて丁寧に読み取ることが可能となる。 ○文学的な文章における「読むこと」の指導を行う際に、第一学年の〔言語事項〕のウ「事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもつこと」と意図的に関連付けて指導すると、語感を磨くことにもなる。</p>
4一	先生の話から必要な情報を聞き取り、メモをとる	話の内容から必要な情報を的確に聞き取る	<p>【本市の状況】 ○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○聞くことの指導においては、実際の生活場面を意識した学習活動を行うことが大切である。 ○他の生徒に伝達する、校内放送を正確に聞き取るなどの場面を設定し、目的や場面に応じて聞くようにさせる指導が必要である。</p>
4二	足りない情報を得るための質問として適切なものを選択する	聞いた話の中に必要な情報が含まれているかを判断し、適切に質問する	<p>【本市の状況】 ○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○聞くことの指導においては、必要に応じて質問させることが大切である。 ○相手が言いたいことを確かめる、足りない情報を聞き出すなどのように、質問の意図を明確に意識させることが必要である。</p>
5一	提案するとき根拠にする意見として適切なものを選択する	自分の意見を伝えるために、適切な材料を選ぶ	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○提案する文章を書く際には、様々な立場からの意見を想定して提案を検討することが大切である。 ○自分たちの意見を補強する根拠だけでなく、異なる立場の意見やその根拠にも十分配慮して、意見を構築させる必要がある。</p>
5二	提案するときある意見を取り上げて書く理由として適切なものを選択する	自分とは異なる立場の意見を取り入れて、説得力のある文章を書く	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。 ○自分とは異なる立場の意見があることを前提として、説得力のある文章を書くことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○提案する文章を書く際には、様々な立場からの意見を想定して提案を検討することが大切である。 ○考えを提案する際には、その後に議論があることを前提とすることが重要である。</p>

平成21年度全国学力・学習状況調査
設問別調査結果【中学校 国語A:主として知識】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
6一	目次の特徴とそれを使ってできることの説明として適切なものを選択する	目次の特徴や役割を理解する	<p>【本市の状況】 ○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○「読むこと」の指導に当たっては、目的に応じた多様な読み方を身に付けることが一層求められている。 ○一冊の書籍や雑誌を教材とした指導も重要となってくる。 ○目次は読みたい箇所を探すだけでなく、本そのものを選ぶための手がかりにもなる。目次以外にも、索引や奥付の機能について考え、それらの機能を必要に応じて活用する学習活動を展開することも大切である。</p>
6二	調べたい事柄が書かれている章を選択する	目次を読んで、必要な情報がどこにあるか見当を付ける	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。 ○短歌の形式を理解したうえで、意味のまとまりを正確につかむことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○短歌を読む際には、言葉のつながりや意味のまとまりなどの点から句の切れめについて考えてみることで、作品の基本的な構造をとらえることが可能となる。 ○例えば、Aの短歌であれば、時間のとらえ方の違いという点において二句めと三句めとの間で大きく二つに分けられる。Bの短歌であれば、水すましの状況を客観的に伝える叙景的な上の句と、その水すましの姿に寄せる作者の思いを詠み込んだ叙情的な下の句との二つに大きく分けられる。このように、句の切れめをとらえることで作品の基本的な構造を把握でき、作者の感動のありようなどについても考えを深めていきやすくなる。</p>
7一	短歌について、言葉のつながりや意味の上から切れめを付けたものとして適切なものを選択する	短歌の形式に従って意味のまとまりをつかむ	<p>【本市の状況】 ○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○短歌や俳句などを読む際、作品の中で作者が対面している事実、状況をまず正確にとらえることが大切である。その上で作者の気づきや感動をとらえていく必要がある。 ○「秋」、「今年」、「午後」といった時間を表す語句を関係付けて考えたり、詠嘆の表現である「けり」に着目したりするなど、用いられている語句の一つ一つに十分注意を払うことも、短歌や俳句を読む上では大切である。</p>
7二	短歌について書かれた文章の空欄に当てはまるものとして適切なものを選択する	語句の意味を理解する	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○短歌や俳句などを読む際、作者が対面している事実、状況をまず正確にとらえることが、作者の気づきや感動などについて考えていく上で有効である。</p>
7三	短歌の内容について適切なものを選択する	表現の仕方に注意して読み、内容について理解する	<p>【本市の状況】 ○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○短歌や俳句などを読む際、作者が対面している事実、状況をまず正確にとらえることが、作者の気づきや感動などについて考えていく上で有効である。</p>

平成21年度全国学力・学習状況調査
設問別調査結果【中学校 国語A:主として知識】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
8-1	漢字を書く（世界イ サンを見学する）	文脈に即して漢字を正しく書く	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>○文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○漢字は、一字一字を正確に読み書きできるだけでなく、語や語句として理解し、文脈に即して使えるようになることが大切である。</p> <p>○実際に漢字を読んだり書いたりする機会を多くして、習熟を図るようにすることが求められる。</p>
8-2	漢字を書く（ジシヤ クを使って方位を調べる）		
8-3	漢字を書く（燃料を オギナう）		
8-1	漢字を読む（空気の 抵抗がある）	文脈に即して漢字を正しく読む	
8-2	漢字を読む（ピアノ で伴奏をする）		
8-3	漢字を読む（真実に 迫る）		
8三ア	適切な語句を選択する（急いでいるときは、靴をはくのももどかしい）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>○ならわしの意味を理解し文脈の中で適切に使うことについてと同音異義語の理解については全国と比較してやや低い正答率である。</p> <p>○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○文法に関する事項は知識として理解しているだけでなく、実際の場面で使えるようにすることが必要である。</p>
8三イ	適切な語句を選択する（鬼をおいはらうならわしは、今でも続いている）		
8三ウ	適切な敬語を選択する（お客様、どうぞこの洋服をおめしに なってください）		
8三エ	適切な同音異義語を選択する（調査結果について、報道機関 に対して説明する）		
8三オ	適切な接続詞を選択する（たとえ <u>そう</u> で <u>あ</u> っても）		
8三カ	適切な同音異義語を選択する（来賓の シュクジは、特に印象に残っている）		

平成21年度全国学力・学習状況調査
設問別調査結果【中学校 国語A:主として知識】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
8四	意味は変えずに、主語を変えて書き換える	動作の受け手を主語にした受け身の文に書き換える	<p>【本市の状況】</p> <p>○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○文法に関する事項は知識として理解しているだけでなく、実際の場面で使えるようにすることが必要である。</p>
8五1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(むかひて)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と比較してやや低い正答率である。</p> <p>○歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○古文の指導に当たっては、古文特有のリズムに慣れさせることが必要である。</p> <p>○指導に当たっては「歴史的仮名遣い」など古文の学習に必要な用語を確実に理解させることも重要である。</p>
8五2	「徒然草」の中の語句の訳を抜き出す(よしなしごと)	古文と現代語訳とを対応させて内容をとらえる	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>○古文を現代語訳と対応させて、内容をとらえることに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○古文の指導に当たっては、文章の特徴に目を向けさせたり、おおよその内容をとらえさせたりすることが必要である。</p> <p>○古文と現代語訳を対応させて、文章の内容を大まかにとらえることなどを指導することが大切である。</p>
8六	先生の助言を生かして書き直したものを選択する	行書の基本的な書き方を理解し、配列・配置に気を付けて書く	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○書写の授業では、生徒たちが互いに書いたものを交換し、助言し合うなど交流する場を積極的に取り入れることが有効である。その際には、学習のねらいに即して、例えば、漢字と仮名の調和はとれているか、文字の中心はそろっているかなどの視点を具体的に示すことが大切である。</p>
8七	国語辞典で調べたことをもとに、語句の意味を書く	辞書を活用して、語句の意味を適切に書く	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>○辞書を活用して、語句の意味を適切に書くことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○実際の文脈の中で、国語辞典に記載された語釈や用例を参考にして理解していくことは、よりふさわしい表現を選ぶ際にも有効である。</p> <p>○国語辞典の仕組みを理解し、身近な情報源として親しませる指導が必要である。</p>

平成21年度全国学力・学習状況調査
 設問別調査結果【中学校 国語A:主として知識】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
88	国語辞典の説明から分かることを選択する	辞書に書かれている情報を適切に読み取る	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○国語辞典には、語の意味だけでなく、表記の仕方や品詞、用例、対義語や類義語など、様々な情報が載せられていることに気づかせる必要がある。「薄い」のようないくつかの意味をもつ語を取り上げ、用例、対義語や類義語とかかわらせて、それぞれの意味を考えさせることは、言語感覚を豊かにすることにつながる。</p>

※全国と同様な正答率とは、国の平均正答率と比較して±5%未満の差を表しています。

平成21年度全国学力・学習状況調査
設問別調査結果【中学校 国語B:主として活用】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
1ー アイ	子ども図書館案内図を見て、特定の本を借りるために行くべき場所を選択し、その場所に行く理由を書く	書かれている内容をとらえ、資料に基づいて自分の考えを説明する	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○社会生活で利用されている資料から情報を的確に読むには、それぞれの資料の特性に応じた読み方が必要である。 ○パンフレット、説明書などはイラストや図、グラフなども用いて作成されている。これらを文字と結び付けながら、自分に必要な情報を読み取っていくことが大切である。 ○多様な資料を教材として授業で用いていく必要がある。なお、これらを教材として取り入れる際には、それぞれの目的や意図などに注意して読ませるようにすることも大切である。</p>
1二	子ども図書館案内図にみられる工夫として当てはまらないものを選択する	表現の仕方や文章の特徴をとらえる	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○社会生活で利用されている資料から情報を的確に読むには、それぞれの資料の特性に応じた読み方が必要である。</p>
1三ア	子ども図書館案内図の工夫を生かして、学校図書館の案内図の郷土資料コーナーの見出しを書く	資料に表れている工夫を自分の表現に役立てる	<p>【本市の状況】 ○全国と比較してやや低い正答率である。 ○資料に表れている工夫を自分の表現に役立てることに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○資料を読む際には、作り手の意図や目的と表現の工夫との関係について考えることが重要である。 ○表現の工夫にも目を向けさせ、学んだことをレポートや発表用の資料作りなど自分の表現活動に生かしていくようにさせることも大切である。</p>
1三イ	子ども図書館案内図の工夫を生かして、学校図書館の案内図の受付カウンターの役割の説明文を書く	資料に表れている工夫を自分の表現に役立てる	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○資料を読む際には、作り手の意図や目的と表現の工夫との関係について考えることが重要である。 ○表現の工夫にも目を向けさせ、学んだことをレポートや発表用の資料作りなど自分の表現活動に生かしていくようにさせることも大切である。</p>

平成21年度全国学力・学習状況調査
設問別調査結果【中学校 国語B:主として活用】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
2-1	本文の第一段落の役割について述べたものとして適切なものを選択する	文章の展開をとらえ、段落の役割を理解する	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○説明的な文章を読む際には、段落の役割に注意して論理の展開をとらえ、書き手の意図を考えることが大切である。 ○文章の目的を提示する段落、具体例を提示する段落、結論を示す段落などをとらえることが文章の理解に役立つ。</p>
2-2	本文の内容を適切にとらえ、発光ダイオードの特徴を箇条書きで三つ以上書く	文章から必要な情報を読み取り、簡潔にまとめて書く	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。 ○文章から必要な情報を読み取り、簡潔にまとめて書くことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○各教科等の学習や日常生活において読む文章の中には、図表などが用いられていることが少なくない。それらを適切に活用するためには、文章と図表とを関連付けて読むことによって、情報をより正確に得ることが大切である。</p>
2-3	資料の図が、文章のどの部分を補足しているかについて、文章中から抜き出す	文章と補助資料とのかかわりを理解する	<p>【本市の状況】 ○全国と同様な正答率である。 ○文章と補助資料とのかかわりを理解することに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】 ○各教科等の学習や日常生活において読む文章の中には、図表などが用いられていることが少なくない。グラフや表などから読み取ったことを、言葉で分かりやすく説明する学習を行っていくことが必要である。</p>
3-A	表に当てはまる一行を詩の中から抜き出す	語句に注意し、その効果的な使い方に気付く	<p>【本市の状況】 ○相当数の生徒ができており、全国と同様な正答率である</p> <p>【学習指導に当たって】 ○詩には様々な工夫が施されている。繰り返し出てくる言葉に着目してそれらを手がかりに展開を追ってみたり、文字の配置に着目して内容面とのかかわりを考えてみたりするなど、多角的に詩を検討していくことが大切である。 ○様々な気付きを観点ごとに大別して整理する学習活動は、詩をより深く理解する上でも、考えを整理して自分の感想や意見を人に伝える上でも有効である。</p>
3-B			

平成21年度全国学力・学習状況調査
設問別調査結果【中学校 国語B:主として活用】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本市の状況
3二	ひとまとまりのものとしてとらえた複数の連の内容について適切なものを選択する	詩の表現の仕方にも注意して内容をとらえる	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>○語句に注意し、その効果的な使い方に気付くことに課題がある。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○詩には様々な工夫が施されている。それぞれが気付いたことを生かしながら、繰り返し出てくる言葉に着目してそれらを手がかりに展開を追ってみたり、文字の配置に着目して内容面とのかかわりを考えてみたりするなど、多角的に詩を検討していくことが大切である。</p>
3三	詩と組み合わせる写真を一枚選び、その写真と組み合わせる理由を詩と写真を関連付けて書く	詩の内容や構成、表現上の特徴などを踏まえて写真を選び、詩と関連付けて自分の考えを書く	<p>【本市の状況】</p> <p>○全国と同様な正答率である。</p> <p>【学習指導に当たって】</p> <p>○文学的な文章を読んで、その内容、構成、表現上の特徴などを踏まえた上で、写真・絵画・音楽などの性質の異なる作品と比較したり関連付けたりする学習、またその考えを第三者に伝えるように根拠を挙げながら説明する学習は、作品への理解を深めるとともに、思考力、判断力、表現力を一体的に育成するものである。</p> <p>○今後はさらに、音楽や美術の「鑑賞」の指導事項と関連付けることも望まれる。なおこのような学習を行う際には、新学習指導要領の「書くこと」にも示しているように、「課題設定や取材」「構成」「記述」「推敲」「交流」といった学習過程に配慮することが必要である。</p>

※全国と同様な正答率とは、国の平均正答率と比較して±5%未満の差を表しています。